

ウィンドウズ 10 「春季アップデート」について

2018 年 6 月 4 日

By ミケパパ

ウィンドウズ 10 の「2018 年春季アップデート」は、半年ごとの「大型アップデート」の一つ、本年 5 月 1 日より順次 W10 パソコン宛てに配布されているようです。何人かの会員から更新に数時間かかる、更新後ソフトが一部が使えなくなった、といった情報を得ています。

1. アップグレード必要時間

私個人の PC、関係する PC に関してまとめますと

PC	月日	用途	プレインストール?	アップデート	必要時間
1	5/24	自宅常用	Yes	自動で開始	10 分
2	5/30	モバイル	Yes	手動による	45 分
3	6/1	パソコンクラブ	Yes	手動による	15 分
4	6/2	家人使用	W7 よりアップグレード	手動による	3 時間 30 分

*「プレインストール」とは、PC 購入時に最初からウィンドウズ 10 がインストールされているという意味。一見、「プレインストール PC の方が速いのでは?」と思ってしまうのですが、プレインストール PC をお使いの複数の会員から「数時間かかった」という情報をいただいています。

愚考いたしますに、この差は、W-10 がプレインストールされているか否かではなく、PC のハードウェアの差(CPU、内蔵メモリ容量、HDD か SSD か)によるのではないかと思います。

2. 「アップデートができない」トラブル

W7、W8.1 などから W10 にアップグレードした PC では、今回のアップデート中にエラーメッセージが出て中断する例をお聞きしています。ネットで調べますと、対処法が書いてありますので、出てきたエラーメッセージごとにネットで検索して対処法をお探してください。

例えば、「0xc1900130」というエラーメッセージが出た時の対処法は、下記のウェブサイトに詳述されています。

<https://www.softantenna.com/wp/tips/fix-windows-10-version-1803-0xc1900130/>

「他のソフトウェアが実行中の場合」や「ディスク容量が足りない場合」にエラーが起こりやすいとの情報もありますので、後述の「手動でアップグレード」を試みられる前には、実行しているソフトウェア類を停止し、かつ HDD・SSD の空き容量を十分に確保してから実行してください。

3. アップデート後のトラブル

私自身は上記のアップデート後も、それぞれの PC は全く問題なく使っておりますが、会員諸氏からは、アップデートの後に

- 1) Outlook が消えた
 - 2) スキャナーが使えなくなった
 - 3) ワードが使いづらくなった
- 等々の問題が寄せられています。

これらの対処法ですが、

- ・マイクロソフトに問い合わせる(シニアのパソコン [第 30 回「マイクロソフトに聞きましょう」](#)参照)
- ・PC を購入したお店に問い合わせる

といった方法が考えられます。ある会員が、購入したお店に PC を持ち込んで調整をお願いしたところ、同様のトラブルで来店される方が多いらしく「あなたが 10 人目です」と言われたとか。

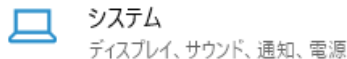
4. バージョンの確認

ところで、現在只今の W10 のバージョンはいくつだっけ？ ひょっとして 1803 に替わっていないか？ という方、現在のウィンドウズのバージョンは下記方法で確認します。

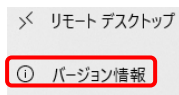
- 1) 画面左下隅の「ウィンドウマーク」をクリック → 「設定」をクリック



- 2) 出てきた「Windows の設定」画面の「システム」をクリック



- 3) 出てきた「システム」左側欄の一番下の「バージョン情報」をクリック



- 4) 右側の「バージョン情報」の一番下に「Windows の仕様」がでくる。

Windows の仕様

エディション	Windows 10 Home
<u>バージョン</u>	1803
インストール日	2018/05/24
OS ビルド	17134.81

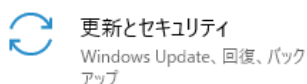
5. 手動でのアップデート

勿論、自動でアップデートが始まるのを待っていてもいいのですが、作業中に開始されると面倒です。どうせ更新されるなら、自分の都合の良い時に手動でやりたい！ という方は下記の方法でどうぞ。

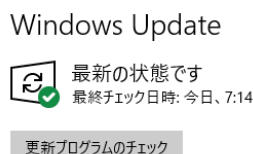
- 1) メール、インターネットその他のソフトウェアはすべて終了しておく。
2) 画面左下隅の「ウィンドウマーク」をクリック → 「設定」をクリック



- 3) 出てきた「Windows の設定」画面の「更新とセキュリティ」をクリック



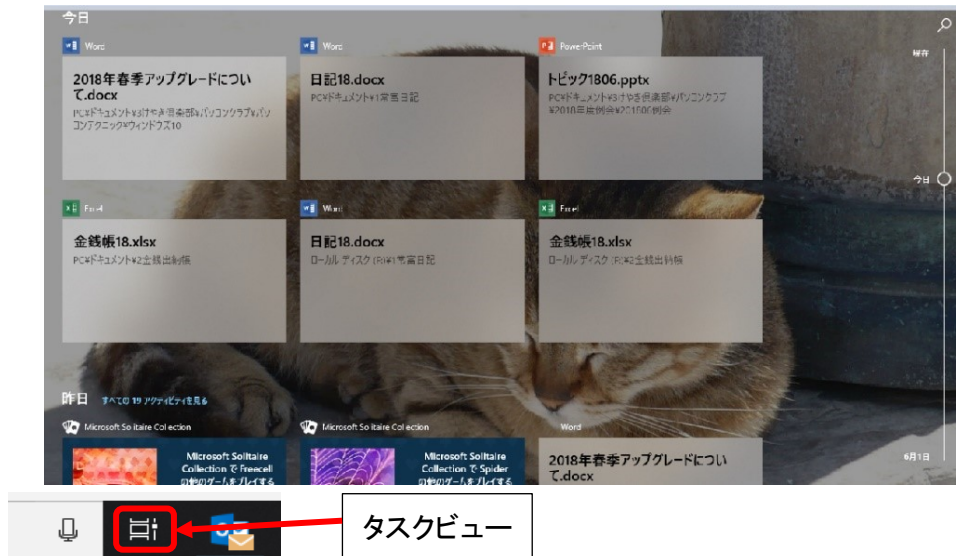
- 4) 「Windows update」の画面で「更新プログラムのチェック」をクリック



- 5)更新プログラムのある時は、「更新プログラムを確認しています」「更新プログラムをインストールする準備をしています」「更新プログラムをダウンロードしています」などのメッセージが出る。
→ 更新が終わるまで待つ。
- 6)「最新の状態で」というメッセージが出たら、更新は完了。この時「パソコンを再起動してください」と出たら、再起動する。

5. 何が変わるのか？

目に見えて変わるのは、「タスクビュー」で、作業していたファイルの履歴が見られることです。今までのタスクビューは、現在作業中のファイルしか一覧で出てきませんでしたが、今後は過去のものも見られますので便利です。



履歴の期間は、最大 30 日まで設定が可能だとか。

その他の改良点は、「画像を共有している相手の登録が楽になる」とか「スマホのエッジで見ていた画像を途中からパソコンで見える」とか、あまり利用しそうでないことばかりのようです。どなたかがネットで書いておられましたが、「そんなに大した改良でもないのに一般利用客に手間をかけさせる改変をどうしてやるのか」私も理解できません。

概ねこういう大型更新は、当初は「トラブル覚悟」です。マイクロソフトは「問題が出たら直せばいい」という姿勢なので、リリースから時間がたつほど問題が減ります。それ故、今後はトラブルが減る…ことに期待しましょう。

以上